



南条つ子

南条つ子は 進んで学ぶ子

思いやりのある子

かっぱいやりぬく子

目標 ともに学び 豊かな心で未来を切り拓く子の育成

南条小学校だより

R3.9.17 No.32



○ 虫取り（1年生）

9月16日（木）に、1年生が、日野川の河川敷で虫取りを行いました。虫取り網や虫かごの準備はバッチリで、みんな張り切って虫を捕まえていました。毎年のことですが、慣れているのか、とても上手に捕まえることのできる子や、虫が苦手でなかなか捕まえることができない子がいました。そんな時、上手な子が苦手な子に、虫取りのコツを教えたり、取った虫を渡したりしていました。とても良い光景を見ることができました。



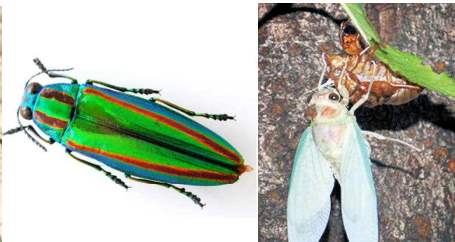
【校長の思い出話】 ※画像は、ネット検索でご覧ください。虫嫌いの人には、ごめんなさい。

私も子供の頃は、よく虫取りをしていました。たまに、ナミハンミョウやヤマトタマムシを見付けると、とてもきれいで感動していました。特に、日光に反射すると、輝いて、さらに美しく見えました。

また、セミの羽化を初めて見た時は、すごく興奮しました。



ナミハンミョウ



ヤマトタマムシ



セミの羽化

○ お知らせとお願い

1 第77回日本PTA東海北陸ブロック研究大会・清流の国ぎふ大会の開催について

10月23日（土） オンライン開催

9:10 オンライン受付開始 ぎふ大会紹介VTR

9:30 オープニングセレモニー

10:30 記念講演 演題『思うは招く』 植松 努氏

(株)植松電機 代表取締役、(株)カムイワークス 代表取締役、NPO北海道宇宙科学技術創成センター理事、ロケットの開発者



植松さんが最初にロケットと出会ったのは、祖父と一緒にみたアポロ11号の月面着陸がきっかけでした。その映像を目にした祖父の喜ぶ姿がもう一度見たいと思って、ロケットの道を歩き始めました。小さい頃から飛行機とロケットが大好きだった植松さんですが、周りの人々からは口をそろえて、「飛行機やロケットを仕事にするのは無理」と言われました。数々の否定の声を聞き、諦めかけたのですが、夢を語ることでその道は徐々に開かれていき、ロケット開発に携わることになりました。そして、植松さんは、「思うは招く」という言葉を信じ、夢を実現させました。 ※『下町ロケット』のモデルです。

12:00 次期開催地紹介、クロージングセレモニー、閉会宣言など

12:20 閉会

パソコン・スマートフォンからアクセスしてください。

【岐阜県PTA連合会ホームページ】

<https://gifu-ptajp>

パスワード gifupta2021

QRコードからどうぞ



※当日視聴できなくても、配信期間は令和4年2月20日（日）までとなっています。

ご視聴、よろしくお祈いします。

2 行事の変更について

5年生 自然教室 10月7日（木）・8日（金）1泊2日 ⇒ 10月8日（金）日帰り

※活動場所（若狭湾青少年自然の家）の変更はありません。

3 ゲームやYouTubeの時間について

明日から3連休になります。その後、2日間授業日、1日祝日（秋分の日）、1日授業日、2連休という不規則な生活になりやすい日々が続きます。ゲームやYouTubeの時間が増え、夜遅くまで利用することで、「朝、起きることができない」「体調が悪い」「もっとしたいから）学校へ行きたくない」というようなことにならないように、お子様の様子に気を配ってください。

4 SNSに絡む家出などの防止について

最近、県警察本部少年女性安全課から県下の警察署に一齐に、緊急メールが入り、越前警察署の方から児童に話をしてくださいと依頼があったので、担任から話をしました。表沙汰になっていない何か重大な事件があったのかもしれませんが。話の内容は、次の4点です。

- ・SNSで出会いを求めないこと
- ・SNSで知り合った人に会いに行かないこと
- ・親とのけんかなどで短絡的に家出をしないこと
- ・相談や悩み事は、SNSの中の人ではなく、学校や警察に相談すること

「小学生には関係ない」の一言では済まさないでください。また、相談や悩み事は、まず親に相談するという良好な親子関係を築けていることが望ましいです。